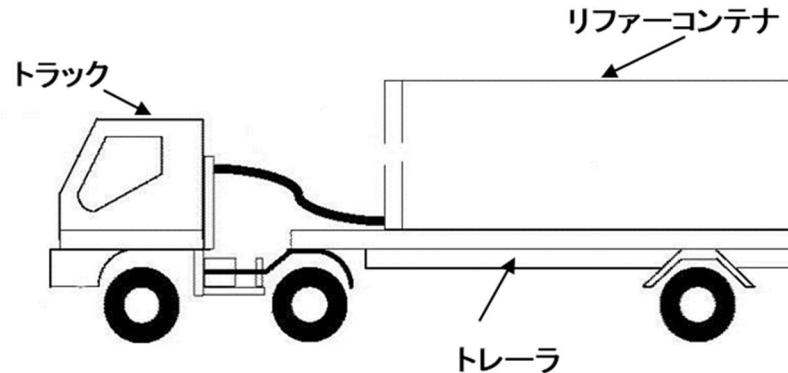


利用シーン(展開可能分野)

温度調整、排気が可能なリーファーコンテナのコンテナ内に、植物栽培スペースを設け、外部又は輸送手段(鉄道、トラック)の電源からリーファコンテナに電力を供給して植物を栽培する植物工場システム。



発明の効果 (新規性・優位性)

電源があるところならば、植物の栽培可能なので、鉄道やトラックでの輸送中も植物の栽培が可能で、災害があった際は、コンテナを移動させることができ、移動した場所での植物の栽培も可能。

想定するライセンシー像 (保有技術や事業領域)

農業に関心があり、リーファーコンテナを有する企業を想定。
現存するリーファーコンテナであれば、簡易な改造で利用可能であり、リーファーコンテナを有すれば、販売製造していない企業も想定可能。